

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	奥津川ラビンの里
(2) 指定管理者	所在地 津山市奥津川867番地 名 称 ラビンの里管理組合 代表者 組合長 平山 幸隆
(3) 公の施設の所管部署	産業経済部 農村整備課
(4) 指定期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日
(5) 評価対象期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	テントサイト	利用人数	724人	(前年度 597人)
	宿泊施設	利用人数	382人	(前年度 287人)
	バーベキューガーデン	利用人数	1,929人	(前年度 1,856人)
(2) 事業の内容	ラビンの里の施設利用許可・運営・管理			

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	4,882千円	(前年度 4,718千円)
	施設利用料金収入		1,560千円
	指定管理料		3,322千円
	その他		0千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	4,833千円	(前年度 4,637千円)
	主な支出		
	人件費		3,736千円
	光熱水費		719千円
	修繕・消耗品費等		378千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	実施(平成23年度より)
(2) 指定管理者の自己評価	昨年に比べて売り上げが増加している。月ごとで比較すると5,6,8,9,11月が増となっている。 24年度は天候に恵まれたため、利用者数が増えている。 施設の老朽化が目立ってきており、今後施設の修繕費が増えていくと思われる。
(3) 市の評価	一昨年並みに売り上げが増加しており、経費節減に努められている点は評価できる。今後も継続的な取り組みを期待する。 また、施設の利用者数増加に向けて、利用者へのアンケート調査の意見を基に管理・運営方法に反映させる等積極的な活動を行っていく必要がある。